

安全データシート

改訂日：2026年4月1日

作成日：2012年9月25日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：SR ペルカ F#15
供給者の会社名称、住所及び電話番号：静岡瀝青工業株式会社
静岡県焼津市高新田 810 番地 TEL:054-622-1255
供給者のファクシミリ番号又は電子メールアドレス：FAX：054-622-6457
緊急連絡電話番号：TEL：054-622-1255／受付時間：月～金曜日 8:00-17:00
推奨用途：目地材
整理番号：D-G21-313201

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類
分類の結果、区分に該当する物理化学的危険性及び危険有害性の情報はなし

GHS ラベル要素

絵表示 なし
注意喚起語 なし
危険有害性情報 なし
注意書き

【安全対策】 なし

【応急措置】

- ・ 吸入した場合：固形物のため該当しない。但し製品より発生する発砲ガスを多量に吸入した場合、新鮮な空気のある場所へ移動し、症状によって医師の診断を受ける。
- ・ 皮膚に付着した場合：特に問題はない。
- ・ 眼に入った場合：すみやかに清浄な水で洗い流し、目を傷つけている恐れがある場合、眼科医の診断を受ける。
- ・ 飲み込んだ場合：医師の診断を受ける。

【保管】

- ・ 直射日光、高温場所を避け、重量物を上に積載しないように保管する。常温屋内保管。火源を避ける。

【廃棄】

- ・ 高温で焼却できる専用の焼却炉で焼却するか、産業廃棄物として処理を行う。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
化学名又は一般名 ポリエチレン
成分及び含有量 (C₂H₄)_n

成分	含有量(%)	CAS 番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
ポリエチレン	65 以上	9002-88-4	(6)-1	-

4. 応急措置

吸入した場合

- ・ 固形物のため該当しない。但し製品より発生する発砲ガスを多量に

- | | |
|-----------|--|
| 皮膚に付着した場合 | 吸入した場合、新鮮な空気のある場所へ移動し、症状によって医師の診断を受ける。 |
| 眼に入った場合 | ・ 特に問題はない。 |
| 飲み込んだ場合 | ・ すみやかに清浄な水で洗い流し、眼を傷つけている恐れがある場合、眼科医の診断を受ける。 |
| | ・ 医師の診断を受ける。 |

5. 火災時の措置

- | | |
|-------------|--|
| 適切な消火剤 | ・ 粉末 ABC 消火器、粉末消火器、水、二酸化炭素消火器等。水は冷却効果が大きいので、水を使用することが望ましい。 |
| 使ってはならない消火剤 | ・ 現在のところ有用な情報なし。 |

6. 漏出時の措置

- | | |
|-----------------------|------|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | ・ なし |
| 環境に対する注意事項 | ・ なし |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | ・ なし |

7. 取扱い及び保管上の注意

- | | |
|-----------|---|
| 取扱い | |
| 安全取扱い注意事項 | ・ 金属（特に銅）、ガラス、一部の塗料等に対する腐食性及び汚染性があるためこれらとの接触を避けること。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | ・ 直射日光、高温場所を避け、重量物を上に積載しないように保管する。常温屋内保管。火源を避ける。 |

8. ばく露防止及び保護措置

- | | |
|------------|--|
| 許容濃度 | ・ 現在のところ有用な情報なし。 |
| 設備対策 | ・ 裁断、漉き、研磨等粉塵の出る加工を行う場合は、粉塵対策として排気装置を置くか、適度な換気を行う。 |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具 | ・ - |
| 手の保護具 | ・ - |
| 眼、顔面の保護具 | ・ - |
| 皮膚及び身体の保護具 | ・ - |

9. 物理的及び化学的性質

- | | |
|--------|-------|
| 物理状態 | 固体 |
| 色 | データなし |
| 臭い | データなし |
| 融点／凝固点 | データなし |

沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	300°C以上
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に不溶
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	0.065g/cm ³ 以上
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	・ 現在のところ有用な情報なし。
化学的安定性	・ 現在のところ有用な情報なし。
危険有害反応可能性	・ 現在のところ有用な情報なし。
避けるべき条件	・ 現在のところ有用な情報なし。
混触危険物質	・ 現在のところ有用な情報なし。
危険有害な分解生成物	・ 現在のところ有用な情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性	現在のところ有用な情報なし。
皮膚腐食性／皮膚刺激性	物理的な刺激。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	若干の刺激あり。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	個人差があるが人によっては稀にアレルギーを示すことがある。又、製品から発生する発砲ガスを吸入した場合、個人によっては喉に刺激を感じることもある。
生殖細胞変異原性	現在のところ有用な情報なし。
発がん性	現在のところ有用な情報なし。
生殖毒性	現在のところ有用な情報なし。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	現在のところ有用な情報なし。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	現在のところ有用な情報なし。
誤えん有害性	現在のところ有用な情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性(短期/急性)	現在のところ有用な情報なし。
水生環境有害性(長期/慢性)	現在のところ有用な情報なし。

残留性・分解性	現在のところ有用な情報なし。
生体蓄積性	現在のところ有用な情報なし。
土壌中の移動性	現在のところ有用な情報なし。
オゾン層への有害性	現在のところ有用な情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	・ 高温度で焼却できる専用の焼却炉で焼却するか、産業廃棄物として処理を行う。
汚染容器及び包装	-

14. 輸送上の注意

国内規制	下記、輸送に関する国内規制に該当するので、各法の規定に従った容器、積載方法により輸送する。
陸上	・ 消防法 指定可燃物
海上	・ -
航空	・ -
国際規制	
国連分類	・ -
国連番号	・ -
追加の規制	・ 現在のところ有用な情報なし。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	・ 荷崩れに内容に確実におこなう。直射日光等の高温を避ける。損傷のないように積み込む。

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報	
消防法	・ 指定可燃物

16. その他の情報

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う業者に提供されるものです。ここに記載された情報は現時点で正確なものと考えられますが、危険・有害性の評価は必ずしも完全なものでなく、新知見によって変わることがあります。取り扱う事業者は、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講じることが必要であることを理解した上で活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。